

講義名:	セルフマネジメントⅡ①	講義時間数: 90時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 6単位	学年: 2年
講義形式:	演習(小テスト・スピーチなど)		実施時期: 2025年度 前期
認定方法:	その他(出席率・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	原則、全登校日の1限目に実施。日々積み重ねていくことが最も重要な科目であるため、試験ではなく、出席率・提出物を評価の対象とする。		
講義概要:	日直主導で企業朝礼を意識した挨拶・唱和の実施、情報共有・スケジュール確認他朝テストなどの帯学習実施 スピーチによる自己開示を含めた発信力の強化		
到達目標:	自律する力、自ら考える力、行動する力、感謝する心を身につける。 自分の考えを自分の言葉で表現できる。他者の考えを素直に吸収し人間性の幅を広げられる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	唱和・情報共有・小テスト(漢字・一般常識・基礎学力)・スピーチ・ディスカッション ※時期により内容変動有り		
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	パソコン基礎Ⅱ	講義時間数: 45時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 1単位	学年: 2年
講義形式:	演習・実技		実施時期: 2025年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80～89点、B=70～79点、C=50～69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	word文章作成とチラシ作成、excel操作とMOS取得までの知識を学ぶ		
到達目標:	wordでの文章作成とexcel操作、MOS取得までの基礎知識習得が目標		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーションとマイクロソフトアカウント取得	17回目	MOS②
2回目	word①	18回目	MOS③
3回目	word②	19回目	MOS④
4回目	word③	20回目	MOS⑤
5回目	word④	21回目	MOS⑥
6回目	word⑤	22回目	MOS⑦
7回目	word⑥	23回目	単位認定試験
8回目	word⑦	24回目	
9回目	excel①	25回目	
10回目	excel②	26回目	
11回目	excel③	27回目	
12回目	excel④	28回目	
13回目	excel⑤	29回目	
14回目	excel⑥	30回目	
15回目	excel⑦	31回目	
16回目	MOS①	32回目	
授業教材等:	MOSExcel365&2019		

講義名:	課題研究	講義時間数: 45時間	受講コース名: エアライン
担当:	藤原 有美	単位数: 3単位	学年: 2年
講義形式:	演習		実施時期: 2025年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 客室乗務員勤務歴4年
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	社会人として身に付けるべき知識、演習などで自らの課題を挙げ、習得する。就職先で必要な課題を自分で考え、その習得方法も企画、実施する。		
到達目標:	自ら考えた課題を最後までやり切る。スケジュール管理、柔軟な考え、責任、情報収集力、目標達成力、継続力を鍛える。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	自分の課題、習得方法などを考える	17回目	各自課題の実施
2回目	課題に対するスケジュール作成	18回目	各自課題の実施
3回目	各自課題の実施	19回目	各自課題の実施
4回目	各自課題の実施	20回目	各自課題の実施
5回目	各自課題の実施	21回目	各自課題の実施
6回目	各自課題の実施	22回目	各自課題の実施
7回目	各自課題の実施	23回目	
8回目	各自課題の実施	24回目	
9回目	各自課題の実施	25回目	
10回目	各自課題の実施	26回目	
11回目	各自課題の実施	27回目	
12回目	各自課題の実施	28回目	
13回目	各自課題の実施	29回目	
14回目	各自課題の実施	30回目	
15回目	各自課題の実施	31回目	
16回目	各自課題の実施	32回目	
授業教材等:			

講義名:	サービス介助士	講義時間数: 32時間	受講コース名: エアライン
担当:	橋本 昌奈	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2025年度 前期
認定方法:	認定試験(検定試験等)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:	追試験料別途集金		
講義概要:	サービス業界で求められる、高齢者や障がいをお持ちの方などお手伝いを必要とされるお客様への「おもてなしの心」「安全な介助技術」を学ぶ		
到達目標:	「サービス介助士」資格取得。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	サービス介助士の基本理念、ホスピタリティ・マインド、ノーマライゼーション		
2回目	高齢社会への理解と接遇		
3回目	障がい者への理解と接遇		
4回目	障がい者への理解と接遇		
5回目	障がい者の自立支援		
6回目	サービス介助の接遇		
7回目	サービス介助の接遇		
8回目	提出課題、検定対策		
9回目	提出課題、検定対策		
10回目	提出課題、検定対策		
11回目	提出課題、検定対策		
12回目	提出課題、検定対策		
13回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(心のバリアフリー、高齢者への理解)		
14回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(車いす使用者への接遇・介助技術)		
15回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(視覚・聴覚障がい者への接遇、知的障がい者への理解)		
16回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(実技チェック、検定試験実施)		
授業教材等:	サービス介助士テキスト		

講義名:	ビジネス基礎	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	藤原 有美	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2025年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 客室乗務員勤務歴4年
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	社会に出る前に必要なお金について、職場での人間関係の作り方など基礎知識を学ぶ授業。		
到達目標:	働き出した自分を想像し、新入社員として困らないように最低限の知識を身につけることが目標。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	お金の基本		
2回目	お金の基本		
3回目	職場での人間関係		
4回目	メンタルケア		
5回目	メンタルケア		
6回目	女性の働き方		
7回目	女性の働き方(制度など)		
8回目	女性の働き方(企業の取り組み)		
9回目	仕事と育児		
10回目	仕事と育児		
11回目	パワーポイントでいろいろ作ってみよう①		
12回目	パワーポイントでいろいろ作ってみよう②		
13回目	経営を学ぼう①マネジメントゲーム		
14回目	経営を学ぼう②桃太郎電鉄		
15回目	スクラッチを使ってプログラミングを学ぼう		
16回目	単位認定試験(社会人常識)		
授業教材等:			

講義名:	社会人基礎力	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	長澤 さおり	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2025年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記・その他)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: エアライン業界勤務 10年
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	1年次に修得したエアライン業界にて重要であるホスピタリティマインドをさらに醸成していくとともに、社会人にふさわしいビジネスマナー、組織で働く貢献意識を身につける。		
到達目標:	1年次に修得したホスピタリティマインドを軸に、主体性、向上心を持ち、良好な対人関係を築くことができ、ホスピタリティの心を持ち、社会の発展に貢献する価値を作り出すことができる組織人となる思考、またその力(人間力)を培うことを目指す。また社会人にふさわしい具体的なビジネスマナーの修得もめざす。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション・社会人基礎力とは		
2回目	ホスピタリティ編①		
3回目	ホスピタリティ編②		
4回目	社会人に必要な8つの意識・コンプライアンス意識・SNS		
5回目	指示の受け方・報告連絡相談の仕方		
6回目	美しい立居振る舞い		
7回目	名刺交換		
8回目	席次のいろいろ		
9回目	電話応対①		
10回目	電話応対②		
11回目	ダイバーシティ		
12回目	来客応対・クレーム応対		
13回目	アサーティブコミュニケーション		
14回目	チームビルディング・セルフコンパッション		
15回目	前期期末試験		
16回目			
授業教材等:	ホスピタリティ・マナーテキストブック、配布プリント		

講義名:	TOEIC II ①Advanced	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	大館 直也	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学		実施時期: 2025年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 留学エージェント会社の現役留学コーディネーター TOEIC指導歴 14年
追試験実施:	無		
備考:	評価:出席率30%、授業態度30%、単語テスト20%、宿題20%		
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> <li>リスニング、リーディングともに実戦形式の問題を解いていく</li> <li>リーディングにおいては時間配分を意識して解き進める</li> <li>単語やフレーズに関しては、復習を行い定着を図る</li> </ul>		
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> <li>TOEICテストにて、学習状況に応じてそれぞれ500点台-800点オーバーを目指す。</li> <li>リスニングでは、part1.2にて75%正答、part3.4では60%正答を目指す。</li> <li>リーディングでは、part5.6にて50%正答、part7(single passage)では、60%の正答を目指す。</li> </ul>		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	全パート入門Day1+2、実践演習リスニング		
2回目	単語テスト、全パート入門Day3+4、実践演習リーディング		
3回目	単語テスト、全パート入門Day5+6、実践演習リスニング		
4回目	単語テスト、全パート入門Day7+8、実践演習リーディング		
5回目	単語テスト、全パート入門Day9+10、実践演習リスニング		
6回目	単語テスト、全パート入門Day11+12、実践演習リーディング		
7回目	単語テスト、全パート入門Day13+14、実践演習リスニング		
8回目	単語テスト、全パート入門Day15+16、実践演習リーディング		
9回目	単語テスト、全パート入門Day17+18、実践演習リスニング		
10回目	単語テスト、全パート入門Day19+20、実践演習リーディング		
11回目	単語テスト、全パート入門Day21+22、実践演習リスニング		
12回目	単語テスト、全パート入門Day23+24、実践演習リーディング		
13回目	単語テスト、全パート入門Day25+26、実践演習リスニング		
14回目	単語テスト、全パート入門Day27+28、実践演習リーディング		
15回目	単語テスト、全パート入門Day29+30、実践演習リスニング		
16回目			
授業教材等:	新購入:①TOEIC L&Rテスト 書き込みドリル【全パート入門編】 引き続き使用:①キクタン TOEIC L&Rテスト Score500 ②TOEIC L&Rテスト 書き込みノートドリル【ボキャブラリー編】 ③TOEIC L&Rテスト 書き込みノートドリル【フレーズ言いまわし編】		

講義名:	TOEIC II ①Basic	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	大館 直也	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学		実施時期: 2025年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)	実務経験: 留学エージェント会社の現役留学コーディネーター TOEIC指導歴 14年	
追試験実施:	無		
備考:	評価:出席率30%、授業態度30%、単語テスト20%、宿題20%		
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎英単語の復習を繰り返し行う。</li> <li>・実際のリーディング問題に慣れる。</li> <li>・実際のリスニング問題に慣れる。</li> </ul>		
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TOEICテストにて、学習状況に応じてそれぞれ400点題越えを目指す。</li> <li>・リスニングでは、全パートにおいて、臆することなく取り組めるようになる。</li> <li>・リーディングパートでは、part5.6.7の簡単な問題を解けるようになる。</li> </ul>		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	リーディングDay1Exercise、リスニングDay1		
2回目	単語テスト、リーディングDay2Exercise、リスニングDay2		
3回目	単語テスト、リーディングDay3Exercise、リスニングDay3		
4回目	単語テスト、リーディングDay4Exercise、リスニングDay4		
5回目	単語テスト、リーディングDay5Exercise、リスニングDay5		
6回目	単語テスト、リーディングDay6Exercise、リスニングDay6		
7回目	単語テスト、リーディングDay7Exercise、リスニングDay7		
8回目	単語テスト、リーディングDay8Exercise、リスニングDay8		
9回目	単語テスト、リーディングDay9Exercise、リスニングDay9		
10回目	単語テスト、リーディングDay10Exercise、リスニングDay10		
11回目	単語テスト、リーディングDay11Exercise、リスニングDay11		
12回目	単語テスト、リーディングDay12Exercise、リスニングDay12		
13回目	単語テスト、リーディングDay13Exercise、リスニングDay13		
14回目	単語テスト、リーディングDay14Exercise、リスニングDay14		
15回目	単語テスト、リーディングDay15Exercise、リスニングDay15		
16回目			
授業教材等:	新購入:①TOEIC L&Rテスト 書き込みノートドリル【リーディング編】 ③TOEIC L&Rテスト 書き込みノートドリル【リスニング編】 引き続き使用:①TOEIC L&Rテスト英単語ゼロからスコアが稼げるドリル		

講義名:	英会話Ⅱ①	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	Robert	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2025年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 講師経験22年
追試験実施:			
備考:	Please arrive on time to class. Please bring your textbook and a notebook to every class.		
講義概要:	This class will focus on basic English conversation skills and conversation strategies. As well, when appropriate it will introduce useful business English to help students acquire the necessary skills and knowledge needed to better perform in the service industry; such as Airline & hotel. A tentative schedule of the 1st Semester is below, which uses the 'Nice Talking with You 1' textbook. Please understand the schedule may change.		
到達目標:	A key part of this course is participation and attendance. You will often work in pairs and groups so try not to be shy, and remember - the more you try the better you will become at speaking English. Please bring a B5 notebook as you might have to write some things down. Also, please no using phones during the lesson. If you want to use the phone to look up a word, please ask.		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	Present Continuous vs. Simple Present Daily activities vs. current actions		
2回目	Daily activities vs. current actions. Picture descriptions: What's happening?		
3回目	Simple Past (Regular & Irregular Verbs)		
4回目	Time expressions (yesterday, last week, two days ago)		
5回目	Asking & Answering Questions in Past Tense Airline walkthrough		
6回目	Wh- Questions in the Past. Where did you go? What did you do?		
7回目	Where did you go? What did you do?		
8回目	Future with Going to		
9回目	Talking about intentions & plans Airline walkthrough		
10回目	Partner interviews: Weekend/holiday plans. Role-play: Making travel plans		
11回目	Invitations & Responses. Accepting & declining offers politely		
12回目	Role-play: Inviting friends to different events. Matching refusals to invitations.		
13回目	Present Perfect vs. Simple Past Airline walkthrough		
14回目	"Have you ever...?" class survey. Memory match		
15回目	Final class of the term activity.		
16回目			
授業教材等:	Textbook : Nice Talking with You 1		

講義名:	中国語①	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	柯 龍蘭	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2025年度 前期
認定方法:	定期試験60%、対話練習の積極性20%、出席20%		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)	実務経験: 全国通訳案内士(中国語) 業界就業12年	
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	初心者対象です。基礎知識は要りませんが、「聞く」と「参加する」授業です。中国語を導入するための基礎知識を習得し、発音・単語・基本文法を中心に日常会話で練習します。單元ごとに、さまざまな場面を想定して、基本的な単語や簡単な文章で会話を楽しみましょう。		
到達目標:	中国語の発音をマスターする。基本的な語彙を読めるよう、簡単な文法を理解し、日常会話を話し、聞き取れることを目標とします。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	ガイダンス、声調(四声)とピンイン(四声)、単母音、基礎知識編		
2回目	子音 無気音と有気音、そり舌音、複母音1(単母音以外)、基礎知識編		
3回目	複母音2(単母音以外)、声調記号のつけ方、基礎知識編		
4回目	①第2課		
5回目	①第2、3課		
6回目	①第3課		
7回目	①第4課、②接客基本の単語・フレーズ		
8回目	①第2課~第4課 総合練習・会話、②接客基本の単語・フレーズ		
9回目	①第5課、②接客基本の単語・フレーズ		
10回目	①第6課、②接客基本の単語・フレーズ		
11回目	①第7課、②接客基本の単語・フレーズ		
12回目	①第8課、②接客基本の単語・フレーズ		
13回目	①第5課~第8課 総合練習・会話、②交通機関・旅行会社フレーズ		
14回目	①第9課、②交通機関・旅行会社フレーズ		
15回目	①第10課、②交通機関・旅行会社フレーズ		
授業教材等:	①快速マスター中国語【新装版】、②すぐに使える接客中国語会話 大特訓		

講義名:	韓国語①	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	崔 瑞玟	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2025年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記・その他)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 韓国語講師歴10年
追試験実施:			
備考:			
講義概要:	初めて韓国語を学ぶ受講生を対象に、「文字と発音」、「読み書き」、「簡単な語彙」と「基礎文法」の学習を通して韓国語の基礎を身に付けます。		
到達目標:	(1)韓国語の仕組みの理解。 (2)簡単な読み書きの習得。 (3)韓国文化の理解。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション、(簡単な挨拶)		
2回目	韓国事情とハングルの紹介をする。		
3回目	基本文字「母音、子音、複合母音、濃音(1)」		
4回目	基本文字「母音、子音、複合母音、濃音(2)」		
5回目	パッチム(終声)		
6回目	第8課 「私はチャンジウンと申します」		
7回目	第9課 「私は韓国人ではありません」		
8回目	中間試験		
9回目	10課 「韓国語が面白いですか(1)」		
10回目	10課 「韓国語が面白いですか(2)」		
11回目	11課 「週末に何をしますか」		
12回目	12課 「授業は何時から何時までですか」		
13回目	13課 「このカバンはいくらですか」		
14回目	14課 「運転できますか」		
15回目	最終評価試験		
16回目			
授業教材等:	親しくなれる韓国語 / 崔 瑞玟 著 / 白帝社		

講義名:	航空検定①	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学		実施時期: 2025年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	航空検定の過去問を使用し、航空機について、や空港について、産業についてなどを学ぶ		
到達目標:	航空検定2級程度の知識を身につけることが目標		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	航空検定3級学習		
2回目	航空検定3級学習		
3回目	航空検定3級学習		
4回目	航空検定3級学習		
5回目	航空検定3級学習		
6回目	航空検定3級学習		
7回目	単位認定試験(過去問)		
8回目	航空検定2級学習		
9回目	航空検定2級学習		
10回目	航空検定2級学習		
11回目	航空検定2級学習		
12回目	航空検定2級学習		
13回目	航空検定2級学習		
14回目	航空検定2級学習		
15回目	単位認定試験(過去問)		
16回目			
授業教材等:	航空検定テキスト		

講義名:	学科研修Ⅱ	講義時間数: 34時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2025年度 通年
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	学校行事や履修状況報告書、新入生に伝えるプレゼン作成など		
到達目標:	学校行事を通して協同を学び、履修状況報告書で感謝の気持ちを伝えることの大切さ、新入生へのエールを送るやさしさや伝えることの難しさ、大切さなど人として当たり前の行動をとることの難しさと必要性を知ることが目的。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	新入生プレゼン準備		
2回目	新入生プレゼン準備		
3回目	新入生プレゼン準備		
4回目	新入生プレゼン準備		
5回目	新入生プレゼン準備		
6回目	新入生プレゼン準備		
7回目	TOEIC受験		
8回目	ビースポ(スポーツ大会)		
9回目	TOEIC受験		
10回目	感謝の手紙		
11回目	ビーフェスタ		
12回目	ビーフェスタ		
13回目	初詣		
14回目			
15回目			
16回目			
授業教材等:			

講義名:	セルフマネジメントⅡ②	講義時間数: 80時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 5単位	学年: 2年
講義形式:	演習(小テスト・スピーチなど)		実施時期: 2025年度 後期
認定方法:	その他(出席率・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	原則、全登校日の1限目に実施。日々積み重ねていくことが最も重要な科目であるため、試験ではなく、出席率・提出物を評価の対象とする。		
講義概要:	日直主導で企業朝礼を意識した挨拶・唱和の実施、情報共有・スケジュール確認他朝テストなどの帯学習実施 スピーチによる自己開示を含めた発信力の強化		
到達目標:	自律する力、自ら考える力、行動する力、感謝する心を身につける。 自分の考えを自分の言葉で表現できる。他者の考えを素直に吸収し人間性の幅を広げられる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	唱和・情報共有・小テスト(漢字・一般常識・基礎学力)・スピーチ・ディスカッション ※時期により内容変動有り		
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	ツアープランニング	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	橋本 昌奈	単位数: 1単位	学年: 2年
講義形式:	演習・実技		実施時期: 2025年度 後期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80～89点、B=70～79点、C=50～69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	岡山の持つ美しい自然、歴史や文化に触れることで個人個人の豊かな感性を育て、心を育む。訪問個所の魅力を発見し、様々な方に伝え届けることにより地域活性化に貢献する。		
到達目標:	訪問個所の魅力を広く多くの方に伝えることで、「知ることの魅力」及び「地域と結びつく意義」に気づく。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション、訪問プラン作成		
2回目	岡山連携中枢都市圏訪問①		
3回目	岡山連携中枢都市圏訪問②		
4回目	岡山連携中枢都市圏訪問③		
5回目	振り返り・魅力発信プラン作成		
6回目	岡山連携中枢都市圏訪問④		
7回目	岡山連携中枢都市圏訪問⑤		
8回目	岡山連携中枢都市圏訪問⑥		
9回目	振り返り・魅力発信プラン作成		
10回目	岡山連携中枢都市圏訪問⑦		
11回目	岡山連携中枢都市圏訪問⑧		
12回目	振り返り・魅力発信プラン作成		
13回目	魅力発信プラン作成		
14回目	魅力発信プランの実施		
15回目	まとめ		
16回目			
授業教材等:			

講義名:	パソコン発展	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 1単位	学年: 2年
講義形式:	演習・実技		実施時期: 2025年度 後期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:	提出物50%・単位認定試験50%		
講義概要:	wordの基礎知識とexcelの基礎知識を身につけ、MOS取得で得た知識を使い表やグラフの作成を行う。		
到達目標:	wordでの文章作成、チラシ作りや見出しを用いた資料作成、excelの関数を使用した表の作成や見やすいグラフなど、最低限の資料が作成できるようにする。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	wordの使い方		
2回目	wordの使い方		
3回目	wordの使い方		
4回目	wordの使い方		
5回目	wordの使い方		
6回目	wordの使い方		
7回目	excelの使い方		
8回目	excelの使い方		
9回目	excelの使い方		
10回目	excelの使い方		
11回目	excelの使い方		
12回目	excelの使い方		
13回目	excelの使い方		
14回目	復習問題		
15回目	単位認定試験		
16回目			
授業教材等:			

講義名:	コミュニケーション	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2025年度 後期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	コミュニケーション検定などを用い、コミュニケーションについての基礎を知る。		
到達目標:	コミュニケーションをとるために必要な最低限の知識を身につける。また傾聴や雑談の大切さや接客業において必要な提案する力も身につける		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	コミュニケーションとは?		
2回目	傾聴について、聞く力の重要性		
3回目	雑談力		
4回目	雑談力		
5回目	雑談力		
6回目	提案力		
7回目	提案力		
8回目	話の幅を広げよう、ザツガクの重要性		
9回目	話の幅を広げよう、ザツガクの重要性		
10回目	話の幅を広げよう、ザツガクの重要性		
11回目	ロールプレイング、販売について		
12回目	ロールプレイング、提案について		
13回目	ロールプレイング、カウンターでの受付とご案内		
14回目	グループワーク		
15回目	単位認定試験・筆記と実技		
16回目			
授業教材等:			

講義名:	アクティブラーニング	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	演習		実施時期: 2025年度 後期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワークやディスカッションを行いながらレジリエンスについて学ぶ</li> <li>・体育なども行い、基礎体力の向上を目指す</li> <li>・各自の「やってみたいこと」をやる</li> </ul>		
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レジリエンスについて学ぶことで負けない心をはぐくむ</li> <li>・基礎体力の向上を目指す</li> <li>・やってみたいことを考えることで企画力を養う</li> </ul>		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション、レジリエンスとは		
2回目	レジリエンス①		
3回目	レジリエンス②		
4回目	レジリエンス③		
5回目	レジリエンス④		
6回目	体育		
7回目	体育		
8回目	体育		
9回目	体育		
10回目	各自で考える、やってみたいこと		
11回目	各自で考える、やってみたいこと		
12回目	各自で考える、やってみたいこと		
13回目	各自で考える、やってみたいこと		
14回目	各自で考える、やってみたいこと		
15回目	格付けチェック、マナーなど、あなたは何を知っている？		
16回目			
授業教材等:			

講義名:	課題研究②	講義時間数: 46時間	受講コース名: エアライン
担当:	藤原 有美	単位数: 3単位	学年: 2年
講義形式:	演習		実施時期:
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 客室乗務員勤務歴4年
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	新入社員として身に付けるべき知識、演習などで自らの課題を挙げ、習得する。就職先で役立つ資格・能力を自分で考え、取得方法を企画、実施する。		
到達目標:	自ら掲げたも目標を達成する。スケジュール管理、継続力、目標達成力を培う。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	目標とする資格、必要な知識など考える	17回目	各自の課題実施
2回目	取得までのスケジュール作成	18回目	各自の課題実施
3回目	各自の課題実施	19回目	各自の課題実施
4回目	各自の課題実施	20回目	各自の課題実施
5回目	各自の課題実施	21回目	各自の課題実施
6回目	各自の課題実施	22回目	各自の課題実施
7回目	各自の課題実施	23回目	
8回目	各自の課題実施	24回目	
9回目	各自の課題実施	25回目	
10回目	各自の課題実施	26回目	
11回目	各自の課題実施	27回目	
12回目	各自の課題実施	28回目	
13回目	各自の課題実施	29回目	
14回目	各自の課題実施	30回目	
15回目	各自の課題実施	31回目	
16回目	各自の課題実施	32回目	
授業教材等:			

講義名:	TOEIC II ②Advanced	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	大館 直也	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学		実施時期: 2025年度 後期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 留学エージェント会社の現役留学コーディネーター TOEIC指導歴 14年
追試験実施:	無		
備考:	評価:出席率30%、授業態度30%、単語テスト20%、宿題20%		
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> <li>リスニング、リーディングともに実戦形式の問題を解いていく</li> <li>リーディングにおいては時間配分を意識して解き進める</li> <li>単語やフレーズに関しては、復習を行い定着を図る</li> </ul>		
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> <li>TOEICテストにて、学習状況に応じてそれぞれ500点台-800点オーバーを目指す。</li> <li>リスニングでは、part1.2にて75%正答、part3.4では60%正答を目指す。</li> <li>リーディングでは、part5.6にて50%正答、part7(single passage)では、60%の正答を目指す。</li> </ul>		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	単語テキストDay1、フレーズテキストDay1復習単語テスト、実践演習問題		
2回目	単語テキストDay2、フレーズテキストDay2復習単語テスト、実践演習問題		
3回目	単語テキストDay3、フレーズテキストDay3復習単語テスト、実践演習問題		
4回目	単語テキストDay4、フレーズテキストDay4復習単語テスト、実践演習問題		
5回目	単語テキストDay5、フレーズテキストDay5復習単語テスト、実践演習問題		
6回目	単語テキストDay6、フレーズテキストDay6復習単語テスト、実践演習問題		
7回目	単語テキストDay7、フレーズテキストDay7復習単語テスト、実践演習問題		
8回目	単語テキストDay8、フレーズテキストDay8復習単語テスト、実践演習問題		
9回目	単語テキストDay9、フレーズテキストDay9復習単語テスト、実践演習問題		
10回目	単語テキストDay10、フレーズテキストDay10復習単語テスト、実践演習問題		
11回目	単語テキストDay11、フレーズテキストDay11復習単語テスト、実践演習問題		
12回目	単語テキストDay12、フレーズテキストDay12復習単語テスト、実践演習問題		
13回目	単語テキストDay13、フレーズテキストDay13復習単語テスト、実践演習問題		
14回目	単語テキストDay14、フレーズテキストDay14復習単語テスト、実践演習問題		
15回目	単語テキストDay15、フレーズテキストDay15復習単語テスト、実践演習問題		
16回目			
授業教材等:	新購入:①TOEIC L&Rテスト 書き込みドリル【全パート入門編】 引き続き使用:①キクタン TOEIC L&Rテスト Score500 ②TOEIC L&Rテスト 書き込みノートドリル【ボキャブラリー編】 ③TOEIC L&Rテスト 書き込みノートドリル【フレーズ言いまわし編】		

講義名:	TOEIC II ②Basic	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	大館 直也	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学		実施時期: 2025年度 後期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)	実務経験: 留学エージェント会社の現役留学コーディネーター TOEIC指導歴 14年	
追試験実施:	無		
備考:	評価:出席率30%、授業態度30%、単語テスト20%、宿題20%		
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎英単語の復習を繰り返し行う。</li> <li>・実際のリーディング問題に慣れる。</li> <li>・実際のリスニング問題に慣れる。</li> </ul>		
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TOEICテストにて、学習状況に応じてそれぞれ400点題越えを目指す。</li> <li>・リスニングでは、全パートにおいて、臆することなく取り組めるようになる。</li> <li>・リーディングパートでは、part5.6.7の簡単な問題を解けるようになる。</li> </ul>		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	単語テスト、リーディングDay16Exercise、リスニングDay16		
2回目	単語テスト、リーディングDay17Exercise、リスニングDay17		
3回目	単語テスト、リーディングDay18Exercise、リスニングDay18		
4回目	単語テスト、リーディングDay19Exercise、リスニングDay19		
5回目	単語テスト、リーディングDay20Exercise、リスニングDay20		
6回目	単語テスト、リーディングDay1Le's try、実践演習問題		
7回目	単語テスト、リーディングDay2Le's try、実践演習問題		
8回目	単語テスト、リーディングDay3Le's try、実践演習問題		
9回目	単語テスト、リーディングDay4Le's try、実践演習問題		
10回目	単語テスト、リーディングDay5Le's try、実践演習問題		
11回目	単語テスト、リーディングDay6Le's try、実践演習問題		
12回目	単語テスト、リーディングDay7Le's try、実践演習問題		
13回目	単語テスト、リーディングDay8Le's try、実践演習問題		
14回目	単語テスト、リーディングDay9Le's try、実践演習問題		
15回目	単語テスト、リーディングDay10Le's try、実践演習問題		
16回目			
授業教材等:	新購入:①TOEIC L&Rテスト 書き込みノートドリル【リーディング編】 ③TOEIC L&Rテスト 書き込みノートドリル【リスニング編】 引き続き使用:①TOEIC L&Rテスト英単語ゼロからスコアが稼げるドリル		

講義名:	英会話Ⅱ②	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	Robert	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2025年度 後期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 講師経験22年
追試験実施:			
備考:	Please arrive on time to class. Please bring your textbook and a notebook to every class.		
講義概要:	This class will focus on basic English conversation skills and conversation strategies. As well, when appropriate it will introduce useful business English to help students acquire the necessary skills and knowledge needed to better perform in the service industry; such as Airline & hotel. A tentative schedule of the 1st Semester is below, which uses the 'Nice Talking with You 1' textbook. Please understand the schedule may change.		
到達目標:	A key part of this course is participation and attendance. You will often work in pairs and groups so try not to be shy, and remember – the more you try the better you will become at speaking English. Please bring a B5 notebook as you might have to write some things down. Also, please no using phones during the lesson. If you want to use the phone to look up a word, please ask.		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	Greetings/Review Work -The Best Place I Have Ever Been		
2回目	Should, Must, Have to		
3回目	Giving advice for common problems. Airline Advice		
4回目	Past Continuous vs. Simple Past		
5回目	What was happening		
6回目	Polite Requests (Would you mind...? Could you...?)		
7回目	Asking for help in different Airport situations.		
8回目	Expressing Likes & Dislikes		
9回目	I prefer coffee to tea. I don't like spicy food. Partner debate: Which is better?		
10回目	How it's done – Describing a process in an airport Talking About Possibilities		
11回目	Talking About Possibilities		
12回目	Class predictions: What will happen if...?		
13回目	Airline Walk-through 4 scenarios		
14回目	Airline Walk-through scenario presentations		
15回目	Final Lesson Second Semester- Communication activity and evaluation.		
16回目			
授業教材等:	Side By Side level 2		

講義名:	中国語②	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	柯 龍蘭	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2025年度 後期
認定方法:	定期試験60%、対話練習の積極性20%、出席20%		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)	実務経験:全国通訳案内士(中国語)業界 就業12年	
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	「聞く」と「参加する」授業です。基礎知識の習得をし、発音・単語・基本文法を中心に日常会話で練習します。单元ごとに、文法・会話を楽しみましょう。初・中級レベルの基礎を身につけ、それに基づいて空港で働く際に使用する中国語を中心に講義します。前期講座の応用編です。		
到達目標:	中国語の発音・基本的な語彙を読めるよう、文法を理解し、日常会話を話し、聞き取れるようにすること。さらなる応用・専門的な語彙・会話を話せるよう中国語力の向上を目指します。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	①第11課、②交通機関・旅行会社フレーズ		
2回目	①第12課、②交通機関・旅行会社フレーズ		
3回目	①第9課～第12課 総合練習・会話、②小売店の単語・フレーズ		
4回目	①第13課、②小売店の単語・フレーズ		
5回目	①第14課、②小売店の単語・フレーズ		
6回目	①第15課、②小売店の単語・フレーズ		
7回目	①第13課～第15課 総合練習・会話、②小売店の単語・フレーズ		
8回目	①第16課、②小売店の単語・フレーズ		
9回目	①第17課、②交通機関・旅行会社フレーズ		
10回目	①第18課、②緊急・トラブルの単語・フレーズ		
11回目	①第16課～第18課 総合練習・会話、②緊急・トラブルの単語・フレーズ		
12回目	①第19課、空港で働く際に使用する中国語 1 (プリント)		
13回目	①第20課、空港で働く際に使用する中国語 2(プリント)		
14回目	①第2課～第20課 総合練習・会話、空港で働く際に使用する中国語3 (プリント)		
15回目	空港で働く際に使用する中国語4 (プリント)		
授業教材等:	①快速マスター中国語【新装版】、②すぐに使える接客中国語会話 大特訓		

講義名:	韓国語②	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	崔 瑞玟	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2025年度 後期
認定方法:	認定試験(筆記・実技)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)	実務経験: 韓国語講師歴10年	
追試験実施:			
備考:			
講義概要:	授業は、「韓国語の語彙」、「文法の学習」と「韓国語の読み書き」、「簡単な日常会話」を学習します。また、補助教材を使って、韓国文化を紹介します。さらに、練習問題を活用して、理解度のチェックと共に、簡単な文章の書く練習をします。		
到達目標:	(1)韓国語の仕組み全体の理解。 (2)挨拶や簡単な会話力を身に付ける。 (3)韓国語能力試験(TOPIK I)の対応。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション(春学期復習)		
2回目	15課 「韓国の食べ物が好きですか」		
3回目	16課 「ここから南大門市場まで遠いですか(1)」		
4回目	16課 「ここから南大門市場まで遠いですか(2)」		
5回目	16課 「ここから南大門市場まで遠いですか(3)」		
6回目	17課 「写真を撮ってください」		
7回目	18課 「どちらのご出身ですか」		
8回目	中間試験		
9回目	19課 「去年の夏休みに韓国へ行きました(1)」		
10回目	19課 「去年の夏休みに韓国へ行きました(2)」		
11回目	20課 「韓国へ行ってみたいです」		
12回目	21課 「今年から韓国語を勉強するつもりです(1)」		
13回目	異文化体験(韓国語の年賀状を書く)		
14回目	総復習		
15回目	最終評価試験		
16回目			
授業教材等:	親しくなれる韓国語 / 崔 瑞玟 著 / 白帝社		

講義名:	航空検定②	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学		実施時期: 2025年度 後期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	航空検定の過去問を使用し、航空機について、や空港について、産業についてなどを学ぶ		
到達目標:	航空検定2級程度の知識を身につけることが目標		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	航空検定2級学習		
2回目	航空検定2級学習		
3回目	航空検定2級学習		
4回目	航空検定2級学習		
5回目	航空検定2級学習		
6回目	航空検定2級学習		
7回目	航空検定2級学習		
8回目	単位認定試験(過去問)		
9回目			
10回目			
11回目			
12回目			
13回目			
14回目			
15回目			
16回目			
授業教材等:	航空検定テキスト		